



# 紫雲児の心

4月7日(木)に新任式・始業式を行い、令和4年度がスタートしました。新型コロナウイルスとの戦いは続きそうですが、感染防止対策を徹底し、方法を工夫しながら教育活動を実施していく予定です。

4月7日の午後には、感染防止のために縮小した方法ではありましたが、41名の新入生を迎え、入学式を実施することができました。式辞では、以下のような話をしました。2・3年生には、午前の始業式でもほぼ同じ内容の話をしましたが、全校生徒はしっかりと話を聞いてくれました。

生徒一人一人を大切にしながら、将来自立した人間として成長していくことを目指して、全職員で精一杯教育活動に取り組みます。保護者・地域の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 入学式の式辞から (抜粋) 校長 五十嵐 めぐみ

今日から中学生になった皆さんに、3つお願いがあります。

1つめは、「命を大事にしてください。」世の中で一番大事なのは命です。自分の命も、他人の命も、大事にしてください。「命を大事にする」というのは、その人の気持ちを大事にすることでもあります。相手の気持ちを考えた言動が大切です。時には、いじめが原因で命を落とす人もいます。自分がいじめをしないことはもちろん、他の人にもさせない、見逃さないことが、みんなの大切な命を守ることに繋がります。

2つめは、「失敗を恐れずに、いろいろなことに挑戦してください。」中学校は、小学校の半分の3年間しかありません。しかし、この3年間は、心も体も大きく成長する、人間の一生のうちで最も中身の濃い3年間です。この時期に、様々なことに挑戦してください。失敗してもかまいません。失敗は成功のもと。人は、失敗から多くのことを学びます。失敗した時は、自分を見つめ直し、もっと良い自分になれるチャンスです。同じ失敗を繰り返さなければ良いのです。

3つめは、「人とかかわりを大切にしてください。」人間は、人として生まれ、人の間で「人間」として成長します。いろいろな人とかかわる中で、自分とは違う考えの人から様々なことを学び、視野が広がります。また、自分とは異なる思いをもつ人と一緒に活動するためには、思いやりが必要です。相手の気持ちを考えられる人になれます。人とかかわりをとおして、互いのよさを認め合い、人のために自分ができることをして相手に喜んでもらえることで自信がつき、心が成長します。

中学校生活は、小学校とは大きく変化しますから、慣れないうちは疲れるかもしれませんが、いろいろな人と進んで協力しながら前向きに頑張れば、充実した日々になるはずです。

頑張るためには、心と体の健康が必要です。「早寝・早起き・朝ご飯」は、中学生になっても続けてください。バランスのとれた食事と望ましい生活習慣は、元気の源、頑張るための基礎・基本です。

## 転入職員紹介

新たに5名の職員を迎え、新体制で令和4年度のスタートを切りました。

校長 五十嵐めぐみ (阿賀野市立堀越小学校より) 栄養教諭 渡邊 翔太 (佐渡市立佐和田中学校より)

教諭 内海 奏 (新採用) 主任 田村 正行 (新発田市立米子小学校より)

講師 佐久間里子 (新採用)

よろしくお願いいたします。